

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	くらすびつつkids		公表日	令和7年3月28日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
営 ・ 体 制 整	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2	0	・様々な発達段階に合わせた教材がある ・特に教材などは用意せず、その場の環境で出来ることを提案している ・個々に応じたものを使うよう多数揃えている 人員配置の基準を満たしている	
	2	利用希望者に対して職員の配置数は適切であるか	2	0		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	・支援計画に沿ってミーティングを行っている ・計画をもとに訪問先の先生と相談しながら支援に反映させている。 また経過についても話し合い、保育所等訪問支援だけでなく、児童発達支援でも連携して訓練を行い統一した支援をおこなっている。 ・話し合う時間を作り行っている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	・今回が初めての為R7.3月にホームページに掲載する予定。 ・保護者の意向を大切にミーティングする時間がある。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	・ミーティングで職員の意見等で改善に繋げている。 ・訪問先での情報は職員間でも共有し合い、全ての職員が把握して実際の支援にも反映させている。 ・全員と話し合う時間を作っている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	0	・今年度が初めての实地	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	・事情所内研修や、外部研修など定期的に行っている。 ・毎月法人内で研修を行う他、毎日のミーティングや事例検討会、専門性の高い外部講師からのレクチャーなどももたいており、最善の支援を常に考えられる機会を多く設けている。 ・様々な研修があり知識等も増えている。	
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	・保護者とのアセスメントを行い、関係機関と連携を図り共通理解に努めている。 ・ゆっくり時間をかけてアセスメントを行っている。 ・普段から連携して行っている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	・ミーティングでケース会議を行っている。 ・毎日ミーティングを行うことで、職員間で情報を共有ししっかりと行っている。 ・日々意見、情報交換し全職員で共通の意識が持てている。	
適 切 な 支 援 の 提 供	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	・訪問先の職員と子どもの様子を共有し、これからの目標と一緒に確認させていただいている。 ・事前にお話しをして状況を確認している。 ・普段から連携をとりお互いの様子の話し合いができる。	・保護者の方の話だけでなく、訪問先施設の方からも様子を定期的にできるように進める必要がある。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	・ミーティングでケース会議を行い、共有している。 ・計画作成時にはミーティングで全職員に共有している。 ・共有する時間をとっており行っている。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	・アセスメント表をもとに聞き取りをするともに、児童の様子も把握した上でアセスメントを行っている。 ・日々記録し用いている	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	・ガイドラインをふまえ、保護者の方とアセスメントを行った上で職員と支援内容を確認している。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	・1人1人のねらいに沿った計画を立案している。 ・毎日の流れの中で全員で話す機会を作り支援計画を確認し、それについて又話し合っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	・個別のねらい、課題を共有理解するため、朝ミーティングを行っている。 ・毎日支援の前に職員間で1人1人に対してどのような支援をするかを話し合っている。 ・前段階で役割は決まっており毎日ミーティングも行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	・記録を書きながら、支援内容の共有、振り返りを行っている。 ・毎週翌日の朝ミーティングで前日の支援について振り返りを行っている。 ・毎日記録し、振り返りを行い意見交換できている。	・当日に振り返ることが難しいので、共有のノートに書き留めたりすることを忘れないように周知する必要がある。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	・訪問先のやり方や考え方を把握したうえで、できることを一緒に考えている。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	・記録を書きながら、支援内容の共有、振り返り次のねらいの共有の確認ができています。 ・子どもが行ったことやそれができたかできなかったかを細かく記録し、次の支援に繋げている。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0	・訪問後には、保護者との面談の時間を設け、情報を提供すると共に意向の確認等を行っている訪問先とも次回の訪問日を決める際に支援の方向性を確認している。 ・普段からコミュニケーションをはかり、定期的なモニタリングでもしっかりと聞き取りができるよう取り組んでいる。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		・必要に応じて開催できるように常に準備しておいたり、もっとこまめに連携が取りやすくなるように工夫が必要である。	

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関とは連絡を取り合ったり、見学会を開催して支援の様子をみってもらう機会を作ったりしている。 ・常にさまざまな関係機関と連携し情報収集にも繋がられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設の方とは定期的に話す時間を設けることができていますが、その他の施設の方とはなかなか連携がとれていないので、取るようにしていきたい。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の確認の上、移行先に引き継ぎ書類を作成している。 ・支援シートの記入や、就学前の情報共有を行っている。 ・環境が変わっても子どもの苦手なところが配慮されるよう連携がとれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方のもっと事業所側からもシートを書いてもらいたいようにする必要があった。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の先生を呼んで研修をしてもらったり、外部研修やオンライン研修にも積極的に参加している。 ・さまざまな分野の方から受ける機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっといろいろな研修に参加できるように工夫がいると思った。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報があればあれば必ず参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことがたくさんあるので、職員全体で学んでいきたい。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に困ったことや、家庭での状況を伝えていただいたりして共有させてもらっている。 ・毎回支援後には面談の時間を設け、現状や今後の課題についてもお伝えしている。 ・コミュニケーションを大切に保護者との関わりを大切にしている。 	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの勉強会を開催している。 ・ペアトや、自宅に訪問しての相談援助、保護者向けの研修会などの機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの勉強会の回数があまりとれていないので、定期的に開くことができるよう考えていきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や内容に対して変更がある際は、その都度説明させていただいている。 ・文書はもちろん分かりやすく伝え、又聞きやすいよう声掛けしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に詳しく説明し、安心して利用できるように説明していくよう工夫する。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での支援の方向性などは伝えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設と事業所での目的や支援の仕方などを密に連携を取っていきたい。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画を作成する場合には必ず行い真摯に取り組んでいる。 	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に確認していただき、押印をいただいている。 ・保護者の同意を得て日々の課題も作られている 	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にお話する機会を設けており、希望があれば相談に応じている。 ・毎回訪問後には情報共有と保護者の相談の機会を設けている。 ・定期的に行い、又普段から声掛けし些細なことがらにも耳を傾けよう努めている。 	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流の場や保護者向け勉強会を行っている。 ・父母の会などは立ち上がっていないが、定期的な保護者参加型のイベントを行い交流の機会は作っている、お迎え時にはきょうだいを連れて来て触れ合う時間もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントとして保護者同士が関わる機会を作ることにはできているが、父母の会としては行っていないので、開催できるように進めたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月相談する時間を設けることを保護者には伝えている。申し入れがある時以外にも、こちらから定期的に声掛け相談の機会を作っている。 ・常日頃から迅速な対応を心がけている。 	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSで発信している。 ・主にインスタグラムで活動内容を投稿したり、事業所のごやお知らせなどを発信するほか、保護者への直接の情報共有ツールとして LINE Works を用いている。 	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きの棚に片付けている。 ・必ず利用契約時に保護者の許可をもらった上で掲載するようにしている。 ・書類等には鍵付きの専用ロッカーを使用し、又他意のないよう意識を高く持っている。 	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に合わせて必要であればスケジュールやタイマーなど道具を用いて伝えている。 	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携は積極的に行いたい旨を伝えている。 	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問後時間をとっていただき、振り返りの時間をとっていただいている。 ・別室で担任等と話す機会もあるが、訪問先の事情で活動中に話をする場合もある。 	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問終了後に時間を取っていただき、報告させてもらっている。 ・毎回訪問後には情報共有と保護者の相談の機会を設けている。 	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員に個人情報の取り扱いについての制約を結んでいる。 	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にマニュアルに関して訓練を行い、訓練内容についても保護者に共有するようにしている。 		

非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体で共有し再発防止に努めている。 ・ヒヤリハットや事故報告を作成し、職員内で回覧している。 ・ヒヤリハットの場面があると迅速な対応を心掛け、口頭と書類も早朝で作成し共有、改善できている。 	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待委員会を開き、職員のメンタルチェックも行っている。 ・研修を行い、日常的にも虐待に支援の方向性は職員間で共通認識を待って取り組んでいる。 	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に身体拘束に関して説明をさせていただいている。 ・計画にも文言を記入し、同意を頂いている。 ・利用契約時に保護者への説明を必ず行い、共通理解のもとで支援を行っている。またその都度保護者にどのようにサポートしたかをつたえるようにしている。 	